

会 議 名	
令和6年度第8回 生活支援事業連絡会	
開催日時	2024年12月18日（水）14:00～16:00
開催場所	本町暫定 第1会議室
参加者	小金井市介護福祉課：木津氏、菊地原氏、（敬称略） きた包括：松村氏 ひがし包括：金子氏 にし包括：久野氏 みなみ包括：河合（記録）
議 事 内 容	
1. 第2層協議体情報等の共有について ①きた ・防災女子会：東日本大震災を経験した防災士を中心とした講座を開催した際に集まった女子メンバーで発足。講座は桜町自治会長兼市議の方と連携を取りながら行っている。今後はカフェ5884にて防災カフェを開催予定。「講座だけでなく相談できる場所を」 ・大谷ガチャ：珠洲市の大谷小学校の生徒が作成しているキーチェーンなどが入ったガチャガチャを復興支援の目的にして販売しているもの。 ②みなみ ・サロン連絡会：12/11に実施。お元気サミットの振り返りを行った。 ③ひがし ・料理教室：C型サービス終了後の男性を中心とした料理教室を発足。本人が周知、コアメンバーも2層協議体で手上げがあった。まずはさくら801教室の参加者にPRし参加者を募っていく。令和7年1月の第4金曜日からスタート。会場は上之原会館、参加費は実費となる。きたの翁味会にも取材をしてリサーチを行った。 ④にし ・温めくサロン：さくら体操自主グループとして発足予定。2つの町会が連携しており、民生委員やわんわんパトロールのメンバーの協力もある。ゆくゆくはさくら体操以外の活動も視野に入れている。「地域のつながりを作る場に」チラシのコピー代などの費用がかかるため来年度サロン助成を申込み予定。おかしなどは実費。 2. 地域デビューガイド作成について（地域デビューガイド作成会議開催日） 第1回 12/20(金)9:00～11:00@801会議室 ※初回のため課題共有になりそう 第2回 2/6(木)9:00～11:00@前原暫定A会議室 第3回 3/17(月)午後予定 3. お元気サミット後の活動状況について お元気サミット後に入会：・らくらくサロン1名 ・イスヨガ1～2名 今後も、お元気サミット後の状況について共有していく。 4. 令和7年度生活支援事業活動予定について ・Co連絡会：来年度も毎月第3水曜日14:00～16:00 ※8月は休み ・第1層協議体：R7年5/27(火)午後、9/30(火)午後、R8年1/27(火)午後の予定 ・スマホ講座：年3回 スマホサポーター養成講座：年1回 ・お元気サミット：R7年11/12(水)と11/13(木) 5. 来年度第1層協議体委員改選について 以下2つの枠から人選したい。 ①町会・自治会、②地域貢献活動をするもの 社協は2名⇒1名に変更予定。その分、市民枠2名⇒3名に予定。 ②R7年1月の生活支援Co連絡会にて、各包括1名ずつ候補を挙げ、市役所で選定し依頼を行う。できれば若めの男性で2年の任期、年3回（上記日程）の会議に参加できる方。協議体の場で意見が言える方。 6. 令和6年度応援マップ作成について ・進捗報告：印刷会社が決まったため、1月に第一稿があがる予定。随時確認を行う。今回はマップの中にブックの情報を見られるQRコードをつける予定。マップの番号とブックの番号が合わなくなってしまうため、今後つけないことを検討。 ・次年度ブックについて：福祉計画で提出をしているため、マップとブックを交互に発行することは決まっている。ブックは2023年度版に追記する形で発行するのはどうか。→介護福祉課でも検討を行う。	

7. その他

- ・「みんなで歌いましょう@三光院寺子屋塾」周知
- ・講座やイベント等の開催後の活動報告を HP にアップしている。開催前の発信とともに、開催報告も大事と考える。
- ・各包括の事情を考慮した上で、包括 LINE でもイベントの開催報告をできる範囲でアップする。

次回開催予定

生活支援連絡会 2025年1月15日（水）14時～ 於：本町暫定第1会議室

以上

会 議 名

令和6年度第9回 生活支援事業連絡会

開催日時 2025年1月15日(水) 14:00~16:00

開催場所 本町暫定第一会議室

参加者 小金井市介護福祉課：木津、菊地原 ※敬称略
ひがし包括：金子、実習生1名、にし包括：杉山 みなみ包括：河合 きた包括：松村（記録）

議 事 内 容

1. 地域デビューガイドについて（資料あり）

- ・市が作成した案についての意見交換。以下主な意見。
 - ボランティアセンターの事業については、連絡先を社協でなくボラセンにしたほうがよいのではないか。（社協に確認する）
 - リーフレット、表の色分けに工夫は見られるがわかりづらい。A～Fのジャンルごとでなく、問合せ先ごとの整理にしてはどうか。
 - もともとシニアよりは若い世代に周知するための資料だったはず。文字ばかりの表は読んでももらえない可能性大。リーフレットのそれぞれの活動にQRコードを掲載し、各自が気になるものをQRコードからHPなどで調べるようにしてはどうか。そうすればリーフレットに問い合わせ先一覧を掲載する必要はなくなる。
 - 掲載する活動をもう少し精査、厳選してもよいのではないかと。（年一回の事業までほかと同列に掲載する必要があるのか）
 - イラストが古い。もう少し若々しいイメージがよいのではないかと。
 - 現役の頃から地域活動への参加について考えてもらう趣旨だったはず。表紙の「セカンドライフを楽しもう」は削除したほうがよい。
- ・以上の意見など踏まえ、市で修正を行う。紙媒体で2,000部刷成し、市の各部署に配架。各包括にはデータで提供される。応援マップ配布先などに、改めて包括から配布することはしない。

2. 第1層協議体について

- ・地域デビューガイド完成をもって現在検討中の課題は終了となる予定。来年度以降新たに取り組むべき課題の検討が必要。28日(火)の1層協議体にて意見が求められる可能性があるため、各自準備いただきたい。
- ・バスルート変更、バス路線減少、ハンディサポートの解散などに伴う交通弱者の移動の問題
- ・歩道へのベンチ設置
- ・老々介護、認知介護などを支えるボランティア養成（ちょっとしたお手伝いサービス）
- ・サロン主催者の高齢化に伴う担い手不足
- ・ゴミ、片付けられない
- ・各包括から3分以内で活動報告を行うこと。報告時間厳守。

3. 令和6年度応援マップについて

- ・17日(金)15時に、印刷所から市に初稿が届く。市からは週明けに交換便で包括に送付する予定。校正作業を急ぐ場合は17日(金)15時半以降に市に取りに来てもらえれば渡せる。
- ・修正箇所は9日(木)送付済みの表にまとめ、24日(金)17時までにデータで提出。原本も要返却。交換便可。

4. 令和7年度第1層協議体委員改選について

- ・各包括より2～3名の候補者名を提供。
- ・ぬく温サロン立ち上げメンバー T氏、M氏
- ・三小おやじの会 K氏
- ・緑町コミュニティスクール G氏（お金の管理の検討にも参加）
- ・シルバー人材 スマホサポーター H氏
- ・らくらくサロン H氏
- ・坂下自治会 N氏
- ・読売新聞 M氏

- ・亀屋 S氏

各包括からの候補者を市で検討する。

5. お元気サミット後の活動状況について

- ・椅子ヨガにお元気サミットの直後8名の見学があったが、その後定着していない様子。
- ・ほかの団体については把握できず。

6. 令和7年度プレシニア・シニアのための社会参加講座について

- ・来年度講師謝礼の予算がついた。1名2時間分。
- ・ファイナンシャルプランナーによるマネー・セカンドライフプラン講座
- ・つきみの園・対馬ボランティアコーディネーターによるボランティア講座
- ・東京新聞清水事業局長による地域デビュー講座など

- ・お元気サミットにもゲストを呼べる程度の予算あり。こちらも今後検討していく。

次回開催予定

生活支援連絡会 2025年2月19日（水）14時～ 於：本町暫定第2会議室

会 議 名

令和6年度第10回 生活支援事業連絡会

開催日時	2025年2月19日（水）14:00～16:00
開催場所	本町暫定第2会議室
参加者	小金井市介護福祉課：木津氏、菊地原氏、カッセ小金井・K氏、商店会連合会副会長・M氏（敬称略） きた包括：松村氏 みなみ包括：河合氏 にし包括：久野氏 ひがし包括：金子（記録）

議 事 内 容

1. 買い物弱者支援について
 - ・別紙チラシ参照。
 - ・「買い物弱者支援」を政策課題に東京都事業に申請し、11月採択。R7年1月から開始。補助金2ヵ年分あり、ニーズ把握し改善しながら実施していく。
 - ・2、3年後に事業化するのもよいが、あくまで地元商店を知ってもらいたい、市内商店会加盟店で商品を購入してもらう（商店が従来の収益を得られる）ことが目的。
 - ・対象：高齢者だけでなく、子育て世代等も考えている。
 - ・当面は月・水・金／10～19時、連絡先はM氏携帯となる。原則、M氏が対応する。具体的な内容は応相談。乗車人数は3名まで、2・3名で利用も可能。
 - ・費用：3,500円/時間 送迎代込み。荷物持ちも行う。手数料（利益分をとって）をもらい事業運営をしていく。介護というより生活のサポートを目指している。
 - ・登録：まず登録が必須となり、LINE登録、携帯、FAXでの登録可能。
 - ・金額設定は多摩地域便利屋より安価に設定。
 - ・配架：市内一部にポストイン済。今後は施設等に配架依頼したい。市報掲載も目指す。第1号チラシは別紙。第2号を3月中旬頃に発行予定。周知協力要請。
 - ・利用店舗は商店会加盟店のみ。商店会連合会に加盟している大型店舗や、チェーン店も可。
2. 令和7年度第1層協議体委員改選について
 - ・シニア SOHO 理事長・S氏（にし）、さくら体操リーダー兼ぬくぬくサロン参加者・T氏（にし）、町会自治会長・S氏（みなみ）→課内検討し、上記の方々に内諾をいただく。
3. 令和7年度プレシニア・シニアのための社会参加講座について
 - ・S講師に依頼予定（国分寺・杉並でも実施済）。
4. 令和6年度応援マップについて
 - ・2／28納品、各包括へ500部。
 - ・装丁変更あり、悠友クラブの情報を削除しボランティア情報を大きく掲載した。
5. 地域デビューガイド検討会について
 - ・2回目の開催は集合の必要がなかった為、中止となった。
 - ・3回目は3／17、14：00～15：00の予定。周知や活用方法について共有、意見交換を行う。
6. 評価シートについて
 - ・第1層協議体会議録を見直しながら、1層協議体の委員の声を参考に今年度評価と来年度計画を作成し、4／15までに提出。
7. その他
 - ・お金の管理啓発パンフレットの予算を地域デビューガイド予算に変更する。
 - ・お金の管理啓発について→包括毎に2層コーディネーターが行う（サロンにてパンフレット配布でも可）。+1層コーディネーター中心に市としても年1回程度啓発活動を実施する。
 - 方法については「お元気サミットで行う」「他の方法、他のことをやりたい」等、来月以降連絡会で検討。
 - ・（にし圏域）：健康サロン集客が伸びず、他の内容で開催に変更。ジュンジュンM氏が本町住宅・集会所で歌声広場を開催する。R7年4月から、月1回。本町住宅住民が対象であるが、徐々に外部参加も受け入れていく。事前相談時には地域福祉コーディネーター（社協）、2層生活支援コーディネーター、JKKスマイルアシスタント、本人で検討を行った。

次回開催予定 生活支援連絡会 3月19日（水） 14時～ 旧消防署第7会議室 以上

会 議 名	
令和6年度第11回 生活支援事業連絡会	
開催日時	2025年3月19日（水）14:00～16:00
開催場所	本町暫定第1会議室
参加者	小金井市介護福祉課：木津氏、菊地原氏、（敬称略） きた包括：松村氏 みなみ包括：河合氏 ひがし包括：金子氏 にし包括：久野（記録）
議 事 内 容	
1. 地域デビューガイドの活用について ・前回の第1層協議体で「地域デビューガイドを市からの配布物に同封しては」との意見あり。実際の同封はできないものの、介護保険証送付時に同封する文面に追記分は可能。「レッツ！地域デビュー！」を入れ、QRコードを読み込んでもらう。また、介護保険料決定通知書送付時に同封する書類の方は、別紙にある案の文から前半3行を修正し、追記分とする。 2. 来年度の活動予定について ・令和7年度生活支援事業年間活動予定（2025）を参照 ・11／12、13 お元気サミット予定 ・R7年度はプレシニア・シニア向けの講座の講師謝礼分の予算あり。6月に予定している地域デビュー講演会講師にお元気サミットも依頼してはどうか。6月、11月ともに平日開催の為、本来のターゲット層には届きにくいことも予想される。極力、集客につながる内容になるよう工夫する必要がある。 ・「お金の管理」について実施する際の講師謝礼は用意がない。 3. 活動報告から（担い手について） ・みなみ、にし圏域で活動団体（さくら体操リーダーなど）リーダー不在となる事案あり。継続支援方法などについて共有する。 ⇒みなみ圏域の「4小さくら体操の会」では1人のリーダーが会場予約係を担っていたが、年間を通しての予約の為負担になっている。メンバーも協力的ではあるが、高齢化が進んでおり、事務手続きなど負担になってきている。4小とすぐ隣の三楽集会所と2か所で行ってきたが、今後は場所を三楽集会所に統一。名称も変更し「三楽さくら体操の会」となる。 ⇒にし圏域では、15年間活動してきた「恒春会」リーダーが急逝された。活動場所が「町会が管理する市の迷惑施設」だった。その施設建設についての経過を知らない現町会長から活動場所の変更等を求める意見が出された。恒春会メンバーは全員、現状での活動を希望していた。2層コーディネーターとしては、恒春会活動日に町会長との話し合いに参加した。「リーダー不在となり、今後は代表者、副代表者を1名ずつメンバーから出し、1年交代でまわしていったらどうか」。また、町会としても参加者名や人数を把握したいとのことなので「毎回ノートに参加者名を記載すること」を徹底。 - 幼児や児童の利用があり、その児童達に配慮し「学校の長期休み、祝日の利用はしないこと」を決めた。 ・他包括が工夫しているポイントとして ①さくら体操管理会場リーダーに自主グループリーダーを担ってもらい、その後参加者の中からリーダー養成講座を受講してもらった。（ひがし） ②リーダー連絡会を開催し、他のグループで工夫している点などの情報共有ができる場を設けている。（きた）参加者には緊急連絡先などを記載したカードを作成してもらい、体調不良時などに備えている。 4. お金の管理啓発について ・資料1（令和6年度 生活支援事業年間活動実績）参照 「お金の管理啓発」については、講座依頼があった際、その場を活用し実施（2024年度）した包括あり。啓発のスタートとしては、そのようなやり方でも良しとして（各包括判断で）令和7年度も継続していく。介護保険の話をしてほしい等の依頼があった場合、一緒に「お金の管理」についても話をしてほしい。 5. 令和7年度プレシニア・シニアのための社会参加講座について ・地域デビュー講演会として、東京新聞事業局長：清水孝幸氏を講師に招き、開催を予定している。 - 日時：令和7年6月13日 - 場所：萌え木ホールAB会議室 - 定員：40名（増員可） 6. その他	

- ・2層協議体報告書式を4月から一部修正し新しくしたので、令和7年度は新書式であげること。
- ・活動報告書は前年度をコピーして使う。
- ・評価・活動計画は4／15までに提出すること。
- ・R7年度お元気サミットについて

11／12（水）13（木）

生活支援枠日程は5～6月上旬に決定する予定（医療介護、認知症関係会議のあと）

チラシ作成が7月から始まる。それまでには内容を決める。

内容案として①～③あり。

①地域デビュー講演会 第2弾

懸念事項：平日昼間の時間帯で、来てほしいターゲット層が来ないのではないか。6月開催時と同じ人がくるのではないか。

予算関係：プレシニア・シニアのための予算としてとっているため、6月開催時の起案とともに起案する必要がある。起案は4月中旬がタイムリミット。

内容関係：6月開催と内容を少し変更し、後半はサルサ体験など皆で楽しめる企画を盛り込む。

②お金の管理啓発

懸念事項：テーマがテーマだけに、集客に苦慮するのではないか。

予算関係：お元気サミットの講師謝礼予算はなし。講師を呼んでお話をしていただく場合は、無償となる。プレシニアの予算は使えない。

内容関係：聞いてみたい！行ってみたい！という内容を企画するか。

③その他

まったく違う企画を考える。

次回開催予定

生活支援連絡会 2025年4月16日（水）14時～ 於：本町暫定第1会議室

以上